

元気にいがた健康アワード 準グランプリ受賞

健康づくりの先進的な取り組みを行っている団体を表彰する「元気にいがた健康アワード」の発表がありました。



県などが初めて企画したもので、43団体が応募し、グランプリが2団体、準グランプリは4団体が選ばれました。

準グランプリに輝いたのは、佐和田を元気にしようとして立ち上がった「さわたおたからチャレンジチーム」の取り組みです。

人と人がつながり、どんな世代も仲良く一緒に笑って暮らせる佐和田にしたいという思いから、5回の話し合いを重ね、2月21日にサンテラ佐渡スーパーアリーナで、「みんなで試そう、遊ぼうよ!」を開催し、約250人の参加がありました。

昔遊びや防災食の試食を行い、いろいろな世代の方の笑顔が見られました。

受賞について、高齢者が昔遊びの先生になることで生きがいを感じ、参加したいろいろな世代の方がふれ

あい、健康寿命の延長につながったことが認められました。

今後もこの取り組みは継続されます。一緒に楽しみたい方は、代表までご連絡ください。

佐渡市では、健康バンク佐渡島活性化事業として、島内10地区で地域を元気にする取り組みをしています。また、自分が元気に、そして佐渡を元気にする「しまびと元気応援団」の活動を一緒に行っています。一緒にいきいきと活動されたい方、健康推進室までご連絡ください。

さわたおたからチャレンジチーム
代表 安藤卓也 ☎52-6917
市役所市民生活課健康推進室
☎63-3115

平成27年度酒類販売管理協力員の募集について

関東信越国税局では、スーパー、コンビニエンスストア、酒飯店などへの買い物の機会に、お酒売場の未成年者飲酒防止のための表示状況等を確認し、税務署に連絡していただく「酒類販売管理協力員」を募集しています。

応募方法等の詳細につきましては、5月18日以降の国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp/>) をご覧ください。

障がい福祉施設授産品紹介コーナー

第4回 あいかわ希望の家 「コロッケ」「メンチカツ」「結び織り」

あいかわ希望の家では、おからの入ったコロッケとキャベツがたくさん入ったメンチカツを注文販売しています。

農耕班が山の畑で作ったじゃがいも、玉ねぎ、キャベツなどを収穫した時には、その野菜を使ってコロッケ・メンチカツを作っています。

また、結び織りの座布団や玄関マットなどを製作しています。

経糸に3cm×7cmの布を1枚ずつ結び、1段結び終わると、仕切り(ひも状の布)を入れ、また布を結ぶことの繰り返しをして織り上げています。

各自が図面を数えながら結ぶと模様ができ、完成するのを楽しみにしています。

他にも木製パズル、手芸小物も製作しています。

◆ご注文のお問い合わせ先

〒952-1511 佐渡市相川栄町24番地
障がい福祉サービス事業所 あいかわ希望の家
☎/FAX74-0696



みんなで心を込めて作っています。



キャベツがたくさん入ったメンチカツ

おからの入ったコロッケ



完成までに長いもので1か月かかります。毎日コツコツがんばっています。

